



これが
わきもとじょうあと
脇本城跡だ!!

わあ!
とっても
広いね!



わきもとじょう
脇本城は
こんなお城だった!!

わきもとじょう しきち
脇本城の敷地は
150万㎡もあるんじやよ!
当時の城はこのとおり



はっけん
発見されたものたち!!

わきもとじょうあと はっくつちようさ
脇本城跡の発掘調査では、色んな
ちいさな ちいさな
地域から運ばれた物が5,000点
いじょう み
以上も見つかっています。

たからもの
宝物

ちゆうごく とうし き かけら
中国の陶磁器の欠片

中国でつくられた高価な品物
で、当ても中国との活発な交
流があったことがわかります。

もとの
形は??

想像図

ぶし どうぐ
武士の道具

こづか
小柄

身だしなみの
道具??

こうがい
鉗

あたま
頭をかいたり、かみ
を
整えたりします。
武士は刀に差しこん
でいました。

想像図

まいかつ どうぐ
生活の道具

さ
皿

とうしの人たちのくら
しが想像できます。

なべ
鍋

すり鉢
鉢

かね
お金

1433年に中国で
造られたお金です。

文も書か
れている
文字は??

せんたくつほう
宣徳通宝

想像図

あそび どうぐ
遊びの道具

しょうたい
燭台

はこいた
羽子板

さいころ
サイコロ

想像図

あれれ??
これは何だろう
石ころじゃない
のかな?

これこそ
われらが城を守った
武器の1つ、
鉄砲の弾じゃあ!

想像図

わしが住んでいた脇本城は今無いが、
脇本城跡という遺跡となって残っている。
遺跡とは昔の人たちの生きた証拠なのだ。
わたしたちの大切な城の跡を、みなで守り、
伝えていくのが、今を生きるおぬらの
役目じゃぞ!

脇本城跡についてのお問い合わせ先

男鹿市教育委員会 生涯学習課 文化財班

〒010-0595
秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1
TEL 0185-24-9103
E-mail syougaiakusyu@city.oga.akita.jp



あき
秋田県
たけん
男鹿市
おがし
市

しやき
史跡

わきもとじょうあと
脇本城跡

「みんなで将来に
向かって大切に保存して
いく遺跡のうち、とくに
国が大切に認めた
もの」を史跡と言うよ



わきもとじょうあと
脇本城跡は、
平成16年に国が大切に守っていく
くにしていしせき
「国指定史跡」になったのじゃ!

秋田県男鹿市教育委員会



わきもとじょうあと
脇本城跡って
 どんどころに??
 あるの?

脇本城跡は、山の上を平らにして建物や柵を建てて
 造った「山城」というお城の遺跡です。
 男鹿半島南側の脇本地区にあり、南端の下には国道
 101号線の生鼻崎トンネルが通っています。



脇本城の城主は戦国武将「安東愛季」!

脇本城は、戦国時代に青森県の北から北海道の南、
 そして秋田の半分以上を支配した、安東氏の城でした。
 1577年、安東愛季がもともとあった城を大きく
 造り直して、城主となったのです。

脇本城を中心に、
 秋田で活躍したぞ!

わしの城があったころ
 は、人々は歩いて馬で
 移動しておったのだ。
 わが城は、陸と海の交通
 を押さえるための重要な
 場所にあったのじゃ!



城主の
安東愛季くん



安東家の
 家紋!

安東愛季の基本のデータ

- 生きた時代…1539年～1587年
- 住んでいた城…脇本城（男鹿市）、檜山城（能代市）
- 戦った場所…秋田県内各地（比内、由利、鹿角など）
- かわった人…織田信長、豊臣秀吉、上杉謙信など

織田信長と交流があったぞ!

1575年～	信長が愛季に鷹を求め、手紙を送り、愛季は鷹10羽を贈る。
1576年～	愛季が信長に鷹2羽を贈る。
1577年～	信長は愛季に鷹のお礼状を出して、「紀新太夫」と刻んだ刀を贈る。愛季は信長に刀のお礼状を出して、ラッコの皮10枚を贈る。

鷹は、勇敢な姿が戦国武将に好まれました。羽は弓矢にも使われました。



水をくむための井戸があったんだね。

井戸の跡は、全部で5つもあるんだよ。



建物を建てるために地面を平らにした場所です。
 南端の曲輪は、日本海を監視するために、高くしたと考えられています。



うちだてちく
内館地区は、こんなに
 しろ
城のあった跡が残っているよ!

脇本城は、江戸時代に城として使われなくなったと考えられています。
 その後に大きな開発が行われなかったことや、地域の人たちが環境を守ってきたため、内館地区には城があった当時の様子がよく残されています。



標高100mのこの城からは、ずっと遠くまで見渡すことができるのじゃ。
 城に近づくものをすぐに見つけられるぞ!

想像図



富永商太、監修 千田嘉博



山を越えるための大切な道だったのじゃ。

秋田藩主佐竹家も男鹿に来る時に通ったのでな、天下道と呼ばれておるぞ!



水のない堀です。敵の侵入を防いだり兵士の通り道にしていました。



全部、人の力でつくったなんてすごいなあ



守りの土の壁だよ。かぜ風よけにもなっていたみたい。高いところで6mもあるの!